

平成 22 年（2010 年）9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（2 日目）

平成 22 年 9 月 17 日（金）

※ 1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 緑のまちづくりについて	ごみ問題の解決とあわせ、緑化事業の推進は翁長市政スタート時の重要施策の一つである (1) これまでの取り組みについて伺う (2) この10年間の取り組みの成果について (3) 今後の課題及び施策の方向性を伺う
		2 子育て環境の整備について	(1) 本市の出生率と子供人口の推移について (2) 子育て環境における本市の課題について (3) 保育環境について ① 認可・認可外保育園に通う園児の推移について ② 認可外保育園に対する今後の施策の方向性について
		3 住居表示について	(1) 本市の住居表示プレートの実施率はどのくらいか。近隣他市と比較してどうか (2) 今後の計画を伺う
		4 都市計画行政について	桜坂地域の細部街路整備計画の概要と課題について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	久 高 将 光 (自民・無所属 連合)	1 文化財行政 について	琉球王国摂政（しっしー）ロマンロード整備について 琉球王国時代、石嶺地域は西原間切に属していた。しかし、尚敬王のころ読谷山王子朝憲を先祖とする「読谷山御殿」、尚貞王のころ豊見城王子朝良を先祖とする「豊見城御殿」、さらに尚清王のころ伊江朝義にはじまる「伊江御殿」の墓が位置し、王朝の文化漂う地域である 特に「豊見城御殿」「伊江御殿」は別邸も置かれ、まさに首里の奥座敷と呼ぶに相応しい地域であったと伝えられている。それゆえに伊江御殿墓、伊江御殿別邸はそれぞれ国の重要文化財、名勝として指定され、読谷山御殿の墓は市の有形文化財（建造物）として指定されている 伊江御殿別邸庭園は今年度に公有化され、国指定の名勝として整備される予定であり、かねてから要望していた読谷山御殿墓も、今年度から買上げ事業に着手され、公有化が図れると聞いている。東から「読谷山御殿」「豊見城御殿」「伊江御殿」という王国時代に国王を補佐する要職である摂政「しっしー」を勤めた名家ゆかりのいわゆる「御殿山（うどうんやま）」が連なる地域である このような地域は石嶺以外に無く、極めて歴史的、文化的に貴重な地域であると思う。これらの文化遺産を有機的に結び、「琉球王国摂政（しっしー）ロマンロード」として市民学習の場、あるいは観光資源としても活用できるのではないかと本員は提案してきたところである そこで、以下について伺う (1) 伊江別邸庭園の整備計画と利用方法について (2) 読谷山御殿墓の整備計画について (3) 指定文化財の活用にあたり、ネットワークとして活用を図る「琉球王国摂政（しっしー）ロマンロード」構想について教育委員会としては、どのような取り組みが可能か、その基本的スタンスについて

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		2 教育行政について	(4) モノレール石嶺駅整備に向けてこの道路も整備されるが、地域の歴史的背景を踏まえ、是非「琉球王国摂政（しっしー）ロマンロード」として位置づけ、地域に夢と誇りを持ってほしいと思うが都市計画の観点から伺う 中国語教育について 今、中国が世界のリーダーとして勢いを増している。外交的にも尖閣諸島、海底油田問題等、困難な問題はあるが、隣国として古来より交流を持つ国として 13 億の民とは共存共栄を図らなければならない アメリカを中心とした国際社会との関係も大事であるが、中国との交流も大きく進めるべきだと思う。そこで伺う 小中学校において第 2 外国語として中国語を教えることはできないか、教育特区事業として検討できないか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 22 年 9 月 17 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	大 浜 安 史 (公 明 党)	1 「エコアクション 21」について 2 地上デジタル放送について	(1) 環境負荷の軽減として中小企業が講習を受け、安価でエコアクション 21 認証取得できるシステムと聞いている。企業はエコアクション 21 認証取得後、どのような活動をするのか伺う (2) エコアクション 21 認証の全国・県内・市内の取得状況について伺う (3) エコアクション 21 認証取得することにより、環境負荷が軽減される。エコアクション 21 認証を ISO14001 認証と同格に格付けをして入札等に加点することについて伺う 「地上デジタル放送」が 2011 年 7 月 24 日にアナログ放送から、高画質・高音質のデジタル放送に切りかわる。本市の取り組みについて伺う (1) 市営住宅について (2) 小中学校について (3) 公共施設について (4) 非課税世帯へのチューナー及びアンテナの無料支給の受付状況と今後の取り組みについて (5) 市民への支援策について

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 市営住宅建替について	平成 24 年度に大名市営住宅の建替工事の計画が予定されている 建替計画の 5 棟（1 棟・2 棟・3 棟・8 棟・12 棟）について、大名小学校に通学する児童が減ることにより、学校校舎の建て替えへの影響及び P T A 運営への支障がでるとの不安の声がある。建て替え時の住民への説明はどうしているのか伺う
		4 私道整備事業について	首里久場川町 1 丁目地域内の住民より集中豪雨により道路の排水路が不十分のために浸水被害を受けている。その対策について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 22 年 9 月 17 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	屋 良 栄 作 (自民・無所属 連合)	子どもの健康 に関する施策に ついて	本市では平成13年度より、子どもの頃から生活習慣病を予防するために、小児生活習慣病検診事業を行なっている。この事業について、以下伺う (1) 本事業の実績はどうなっているか。成果について伺う (2) 今年度の事業予算は前年度の約半額になっているが、予算削減の理由は何か伺う (3) 予算が削減されたことで支障が生じていないか伺う (4) 今後（次年度以降）、この事業をどのように展開していく考えか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 22 年 9 月 17 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	桑 江 豊 (公 明 党)	1 水道行政について 2 建設行政について 3 経済対策について	水道管の耐震適合性について以下伺う (1) 耐震適合性とは (2) 耐震適合性の調査方法 (3) 本市の耐震適合率（％） 建設工事等競争入札参加資格土木・建築のＢランク以上の格付けに「特定建設業」の許可が必要となることについて以下伺う (1) 「特定建設業」とは (2) 「特定建設業」の許可が必要となる目的 (3) 現時点での「特定建設業」の許可を受けていないＢランク以上の業者数 「住宅版エコポイント制度」について以下伺う (1) 制度の概要 (2) 現時点での申請戸数（全国・県・市）
			【答弁を求める者】 市長、副市長、上下水道事業管理者、関係部長

個人質問（２日目） 平成 22 年 9 月 17 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	山 川 典 二 (改革クラブ)	消防行政について	那覇市消防本部「新消防緊急指令システム」(以下「新指令システム」と表記する)について伺う (1) 平成22年6月22日、「新指令システム賃貸借契約」の入札が実施された。入札時における公表予定価格452,100,000円（消費税込み）の設定根拠は何か (2) 「新指令システム」導入にあたり、入札前に業者（メーカー含む）から参考のため見積りを取ったとのことだが、その意図、時期、回数、業者名、見積り額そして各社見積り額と公表予定価格との差額はそれぞれ幾らか (3) 入札結果の内容、落札業者名（メーカー・リース会社）、落札額、落札率はどうか 落札業者（メーカーを含む）の過去の実績と業務推進上問題点はないか伺う また、今回の入札が適正な入札であったか消防長の見解を伺う (4) 平成22年6月定例会の本員の最低制限価格の設定や入札時における業者のダンピングの可能性を指摘した質問に対し、消防長は「ダンピングはないと考えます」と答弁した。今もその考えに変更はないのか。ないとしたら、その理由は何か 今回の落札額はダンピングと言えないのか、また、なぜ最低制限価格を設定しなかったのか伺う (5) 公表予定価格と落札額との差額は幾らか、残予算は不用額として処理するのか伺う (6) 落札業者との契約の現状と業務の進捗状況を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(7) 今回の入札内容は不当廉売に関する独占禁止法第2条第9項第3号と不公正な取引方法第6項に抵触しないか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（2日目） 平成22年9月17日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	前 泊 美 紀 (無 所 属)	1 久茂地公民館施設について 2 開南小学校全教室への冷房設置について	市教育委員会は、久茂地公民館・図書館の牧志・安里公民館・図書館（仮称）への機能移転の方針を決めた (1) 公民館・図書館機能移転後の同建物の今後について伺う ① 公民館・図書館の機能移転で、同建物は即解体となるのか。今後の方針については改めて検討するのか ② 久茂地公民館の前身である少年会館が、復帰前、子ども達のために県内外の浄財を集めて建てられたという文化的価値やメッセージ性の強い建築的価値等から、保存・再生を求める市民の動きがある。このことについて、当局の見解を伺う (2) 久茂地児童館を、にぎわい広場に一時移転することが検討されている ① 現在地により近い、国際通りを渡らない久茂地地域への一時移転の可能性について、どのように検討したか ② にぎわい広場に一時移転する場合、具体的にいつまで、どのように運営されるのか 去る7月15日に開かれた那覇市新庁舎建設工事に関する住民説明会において、開南小の保護者から、「(隣接する同校では) 工事による騒音や粉じん等のため窓を閉め切る必要が出るなど影響が大きい。各教室へクーラーを設置してほしい」との要望があった (1) 特殊事情として状況を踏まえ、同校の全教室に、早急にクーラーを設置する予定はないか (2) 同校全教室のクーラー設置費用を、新庁舎建設費に組み込めなかったか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 交通行政について	本市議会の平成 22 年 2 月定例会において、松城中学校の生徒達から「那覇バス寒川線（系統番号 15 番線）の増便について」、「地域がより暮らしやすくなるモノレール利用について」の 2 件の陳情があり、建設常任委員会の採択を経て、本会議で全会一致で採択した 委員会記録によると、当局としては、本年 3 月に策定された那覇市交通基本計画に反映できればとのことであるが、その後の進捗について伺う (1) 本 2 件の陳情について、バス、モノレール各社にどのように伝え、どのような回答を得たか (2) 同基本計画や連携計画に、具体的にどう反映させるのか。市としてどのようなプランの提案が考えられるか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 22 年 9 月 17 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	平 良 識 子 (社 社 連 合)	1 那覇空港滑走路増設計画について	(1) 内閣府沖縄総合事務局は、「那覇空港滑走路増設事業に係る環境影響評価方法書」を、今年 8 月に公告縦覧した。以下問う ① 那覇空港滑走路増設予定地において、重要な動植物種の生息が示されている。その動植物にはいかなる基準の生物が何種含まれているのか。那覇市としてその保全について、どのように考えているのか ② 利用予定の航空機機種について、自衛隊機も含まれるとの認識なのか (2) 自衛隊機使用を除いた検証はされているのか問う (3) 需要予測の検証はどうなっているのか。また民間専用化された場合、空港拡張は必要なのか問う
		2 おもろまち 1 丁目再開発事業について	(1) 地域再生計画の計画期間は平成 23 年 7 月であるが、変更手続きをいつ出すのか問う (2) 当初説明段階の経済効果の試算に対して、予定変更されている現在、経済的損失がどれほどになっているのか問う (3) 地域再生協議会における協議項目について、市当局は第 2 回と第 7 回の回答が矛盾している。さて委員は今年、内閣府より、那覇市から協議項目についての問い合わせはない、と直接確認した。委員からの生活に直結した提案を協議するべきである。見解を問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 市職員の労働安全衛生について	(1) 2200 プランにおける職員削減計画実数の根拠と、いかなる業務が削減される予定なのか伺う (2) 保育所における労働環境について、慢性的に休憩時間が確保されていない実態がある。改善に向けて、どのような対策を講じるのか伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（２日目） 平成 22 年 9 月 17 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	仲 松 寛 (自民・無所属 連合)	1 沖縄・尖閣 諸島の領海内 で海上保安庁 の巡視船に中 国漁船が衝突 した事件につ いて 2 交通行政に ついて 3 那覇市にお ける所有者不 明土地、墓地 及び地籍調査 について	(1) 事件の経緯と捜査状況について伺う (2) 尖閣諸島は自国の領海、領土と主張する中国、台湾の活動家が抗議活動を行っているが、尖閣諸島についてわが国並びに本県、市長の見解を伺う (1) 沖縄都市モノレール・ゆいレール事業の経営状況について伺う (2) 沖縄都市モノレール・ゆいレールは沖縄県、那覇市、浦添市、沖縄都市モノレールの四者で延長ルートが合意され、2009 年度には、2 億 8 千万円の調査費が措置された については、延長ルートの概要と現在の進捗状況及び今後の取り組みについて伺う (3) 国の 2010 年度予算で鉄軌道の導入に向けて、3 千万円の調査費が措置された。新交通体系の導入に市民、県民の大きな夢が膨らんでいるが、現在の進捗状況及び今後の取り組みについて伺う (1) 米軍施政権下に公布されたニミッツ布告は灰燼と化した本県の土地の明確化を図るため、土地所有者に対する申請を受け付け、その後、土地所有権証明書が交付された。しかし、軍用地として土地を強制収用された方や戦争で親を失った方、一家全滅等の事例によりいまだに所有者不明土地、墓地が存在している については、那覇市における所有者不明土地、墓地の実態と課題について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 地籍調査は国、県及び県民の財産の明確化を図るために大変重要な調査である については、那覇市における地籍調査の状況と課題について伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長